

# 令和7年度 聖マリア学院大学専攻科 助産学専攻 受験案内

## 1. 修業年限・入学定員他

	修業年限	入学定員	入試区分	卒業後の資格
助産学専攻	1年	10名 (女子のみ)	学内選抜：8名 (専願制)	助産師国家試験受験資格 受胎調節実地指導員資格
			一般入試：2名	

## 2. 出願資格

入試区分	出願資格
学内選抜 (専願制)	聖マリア学院大学を2025(令和7)年3月卒業見込みの女子で、看護師国家試験受験資格を取得見込みの者、かつ本学専攻科において助産師を目指すことが明確であり、確実に入学する意志がある者。ただし、入学時には、看護師国家試験に合格していることが必要である。
一般入試	<p>下記の各項のいずれかに該当する女子で、看護師資格を有する者、もしくは看護師国家試験受験資格(受験資格取得見込みの者も含む)のある者。ただし、入学時には、看護師国家試験に合格していることが必要である。</p> <p>① 看護師国家試験受験資格が得られる大学を卒業した者、または2025(令和7)年3月卒業見込みの者。                      ② 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者、または2025(令和7)年3月までに授与される見込みの者。                      ③ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者、または2025(令和7)年3月までに修了見込みの者。                      ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2025(令和7)年3月までに修了見込みの者。                      ⑤ 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設にあって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または2025(令和7)年3月までに修了見込みの者。                      ⑥ 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2025(令和7)年3月までに修了見込みの者。                      ※専修学校の専門課程の修了者で「高度専門士」の称号を付与された者、または2025(令和7)年3月までに付与される見込みである者を指す。                      ⑦ 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)。</p>

※本学専攻科は、短期大学、3年制の看護専門学校、高等学校衛生看護科(専攻科含む)出身の方は出願できませんのでご注意ください。

## 3. 出願期間・試験期日他

入試区分	出願期間	試験期日	合格発表日	入学手続締切日
学内選抜 (専願制)	9月2日(月)～9月12日(木)	9月19日(木)	9月27日(金)	10月10日(木)
一般入試	10月7日(月)～10月17日(木)	10月26日(土)	11月1日(金)	11月11日(月)

※学内選抜(専願制)の試験期日は、本学における面接日です。

#### 4. 試験科目等

入試区分	試験科目等
学内選抜	学部成績評価 ※配点 100 点 志願理由書 ※配点 50 点 面接 ※配点 50 点
一般入試	看護学(看護学一般・母性看護学・小児看護学) ※配点 100 点 志願理由書 ※配点 50 点 面接 ※配点 50 点

#### 〔出願上の注意〕

- イ. 受理した入学志願票等関係書類及び一旦払い込まれた入学検定料は、返還いたしませんのでご注意ください。
- ロ. 出願書類が不備のものは受け付けられません。
- ハ. 出願書類に虚偽の記入をした場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- ニ. 出願書類の提出は、出願最終日までに必着となります。
- ホ. 健康上の問題があり、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合はお申し出ください。

5. 受験料 30,000 円

6. 試験会場 聖マリア学院大学

7. 学納金（令和7年度予定）

区分	入学時納入金*	後期納入金
入学金	200,000 円	—
授業料	750,000 円	750,000 円
施設設備費	100,000 円	100,000 円
合計	1,050,000 円	850,000 円

\* 入学金のお振込みは各選抜試験の入学手続締切日、授業料及び施設設備費のお振込みは 2025(令和7)年3月25日(火)となります。

\* 本学出身者は入学金が免除になります。

※授業料には実習費を含みます。

※学外実習に要する旅費等については、別途自己負担となります。

※上記学納金のほかに、実習着、教科書等を購入する費用が必要です。

※前期納入金振込締切日までに前期授業料及び施設設備費の納入がない場合には、入学の意志がないものとして入学資格を取り消すことがあります。

※一旦納入された授業料及び施設設備費は、2025(令和7)年3月31日(月)17:00 までに入学の辞退を申し出た者に限り、返還を請求することができます。(入学金は返還の対象とはなりません。) ※学内選抜を除く

※後期の学納金の納入は10月中となります。

※講義等を遠隔授業(オンライン授業)で実施することもありますので、通信環境や対応機器などの整備が必要となる場合があります。

#### 8. 奨学金等制度

(1) 聖マリア学院大学子弟等奨学金 ※本学出身者は入学金免除のため適用対象外です。

両親もしくは兄弟姉妹が、大学(聖マリア看護専門学校、聖マリア学院短期大学および聖マリア学院医療福祉専門学校を含む)の卒業生もしくは在学学生である者、又は、両親もしくは兄弟姉妹が聖マリアグループの現職である者、入学時において直近1年以上、グループの現職正職員であった者に対して奨学金を支給します。支給額は入学金相当額の半額です。返還義務はありません。

(2) その他の奨学金制度

- ・日本学生支援機構(貸与)
- ・雪の聖母会聖マリア病院 聖マリア奨学金(貸与)

#### 9. 入学資格の取り消しについて

看護師免許取得が入学の条件となりますので、本学助産学専攻科の合格者で、出願時に看護師免許取得見込みの者が入学手続を完了していても、看護師国家試験に不合格の場合は本学専攻科への入学は認められません。

#### 聖マリア学院大学 入試事務室

住所) 〒830-8558 福岡県久留米市津福本町 422 番地

TEL) 0942-35-7271(代表)

FAX) 0942-34-9125 URL) <https://www.st-mary.ac.jp> E-mail) [nyushi@st-mary.ac.jp](mailto:nyushi@st-mary.ac.jp)